

奨学金問題から考える「世代を越えた貧困」

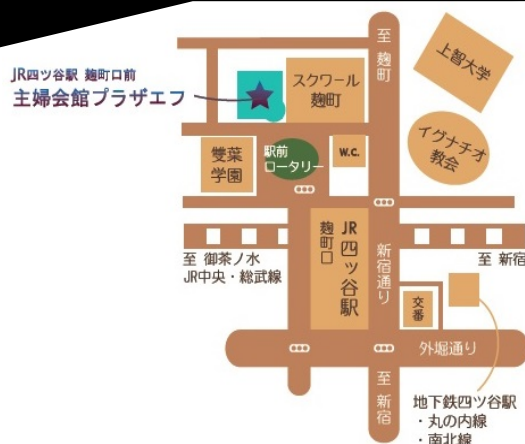
格差と貧困の拡大する中で、若者の生活はどんどん苦しさを増しています。学費が高騰し、家計が苦しくなる中で、奨学金という名の借金を負わざるを得ない若者の急増は、ようやく大きな社会問題として取り上げられるようになりました。しかし、その窮状に対する認識は、世代間でも大きな差があり、まだまだ十分とは言えません。しかし、若者の窮状は、若者だけの問題ではなく、もはや、社会そのものを維持し継続していくことを困難にするほど深刻化しています。

今回のシンポジウムでは、「下流老人」という言葉で一億総老後崩壊の衝撃を問題提起し、この度また『貧困世代 社会の監獄に閉じ込められた若者たち』という新書を発行される、藤田孝典氏からお話を頂く貴重な機会を得ました。皆で、若者の貧困の実情について認識を深めるとともに、これが世代を超えた問題であることを学び、市民が一致して取り組む力につなげたいと思います。

自ら立ち上がった若い皆さんの取り組みや、制度改革の現状についてなど、貴重な報告も行われますので、是非、ふるってご参加下さい。

資料代弁護士・司法書士：2000円、一般：無料

【日時】2016年4月2日(土)
14時～17時(開場13時30分)
【場所】主婦会館プラザエフ 7階「カトレア」
 東京都千代田区六番町15
 電話(代表) 03-3265-8111
 JR 四谷駅 麹町口から 徒歩1分
 東京メトロ 四谷駅から 徒歩3分



【基調講演】

「貧困は世代を越えて！」
NPO法人ほっとプラス代表理事
聖学院大学客員准教授
藤田孝典氏

社会福祉士、ソーシャルワーカー。長年、生活保護や生活困窮者支援のあり方に関する活動と提言を行う。

<著書>

「下流老人 一億総老後崩壊の衝撃」(朝日新聞出版)
 「貧困世代 社会の監獄に閉じ込められた若者たち」(講談社)

その他のプログラム

- 基調報告
 「奨学金その後～次なる課題・前進に向けて」
 中京大学教授 大内裕和氏
- 当事者の声
- 事例報告「続！奨学金残酷物語」
 埼玉奨学金問題ネットワーク
- 活動報告
 労働者福祉中央協議会
 愛知県 学費と奨学金を考える会 ほか
- 制度改革をめぐる動き
 所得連動返還型奨学金制度について

●同日開催●

本シンポジウム終了後に全国会議の総会を予定していますので、会員の皆様はご参加下さい。

主催：奨学金問題対策全国会議

〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-10 湯浅ビル7階 東京市民法律事務所内
 電話 03(5802)7015 Fax 03(5802)7016 事務局長 弁護士 岩重佳治